

MESSerschmitt
Bf 109 K-4

FL15 1:72

Hartmann's Final Combat

Bf 109 K-4 “ハルトマン・ファイナルコンバット”



■ソ連軍の侵攻と枢軸国陣営の崩壊

第二次大戦終盤、ドイツ第三帝国の敗色が見え隠れしてきた1944年8月20日にソ連軍はルーマニア国内への侵攻を開始。ドイツ・ルーマニア両軍との激しい戦いが始まった。

ルーマニアはこれより前から戦況が傾くドイツに見切りをつけ、連合国との単独講和を模索していたために侵攻数日後にはソ連に降伏。ドイツに対しては即座に宣戦布告をし反旗を掲げた。

当時ルーマニア国内にはプロエスティ油田防衛のため多数のドイツ軍が配備されており、新たな敵中に取り残されたドイツ軍はさらに苦境にさらされる。休み無く続くソ連軍の西方侵攻は更なる枢軸国陣営の崩壊を招き、ドイツ軍をますます窮地へと追い込んでいった。

■ハルトマンの転戦

エーリッヒ・ハルトマン中尉の所属する、第52戦闘航空団第9中隊はこの時期ポーランドに展開していた。日々の激しい戦闘により部隊の戦力が消耗するのとは反比例するかのようハルトマンはスコアを挙げ続け、1944年8月24日には300機目の撃墜を遂げている。同年6月の250機機撃墜からハイペースで撃墜数を重ねており、暗いニュースが多かった当時のドイツ国内では、ドイツ宣伝省がこの話題を大きく宣伝したという。

ハルトマンはそれまで所属した第3飛行隊第9中隊から、10月1日付でハンガリーに後退していた第2飛行隊へ転属。新設の第4中隊に加わる。

これより先の9月22日よりソ連軍はハンガリーへと侵入、10月11日にハンガリー政府はソ連との間に休戦協定を結んだ。しかしドイツはルーマニアの轍を踏まぬように政治介入をはかり、親ドイツ政権を新たに樹立させた。この新設政権そのものは傀儡であり、政権の実質はドイツ・ハンガリー両軍に握られていた。

11月当時第4中隊長を務めていたハルトマンも、ラースロー・ポッチョンディ大尉が指揮するハンガリー軍102/2戦闘飛行隊と飛行場を共同で使用し防衛戦に協力。またハルトマンとポッチョンディは共に編隊を組み戦果を挙げたこともあった。

1944年末、西部戦線のアルデンヌ攻勢に呼応した「ボーデンブラッテ」作戦により空軍は多大の損失を被った。この補充のため東部戦線の主要戦力は西部戦線へと移動させられ、残されたハルトマン達の状況はさらに厳しくなる。制空権喪失と燃料供給の低下は、若い補充パイロットを飛行時間が短いま戦線投入する結果となり、員数は揃えても戦力低下は続いていくのである。

戦局打開を期待されるジェット戦闘機Me262が現れた1945年3月初め、ハルトマンも本機を擁したエリート部隊JV44に招かれたが、第52戦闘航空団司令ヘルマン・グラーフ大佐をはじめ主要幹部からは彼の部隊復帰が強く望まれた。結果3月末には第52戦闘航空団第1飛行隊に復帰する。

1945年4月にチェコへ移動し、すでに大尉へと昇級していたハルトマンは17日に350機目のスコアを挙げる。チェコはドイツが東ヨーロッパを掌握するための地理的重要拠点であり、そのため部隊展開ではあったが、もはやソ連地上軍は彼らを素通りし4月20日にはベルリン市内へと突入。29日にはヒトラーが自殺を遂げるが、しかしなお戦闘は続いていた。

■最後の戦いそして戦後

ハルトマン大尉最後の出撃はドイツ第三帝国が無条件降伏を受け入れた1945年5月8日。チェコに侵攻したソ連軍地上部隊の状況偵察のため列機を率いて離陸。プラハ南東180キロのブルノにてソ連軍地上部隊を発見する。続いてその周辺を飛行するヤク戦闘機を認めハルトマンは1機を撃墜。これが352機目のスコアとなった。基地に戻ったハルトマンには少佐昇進の辞令と、航空団司令官グラーフと共に西方戦線への移動と米英軍に投降する旨の命令が空軍上層部から出されていた。しかし両人は、この後ソ連軍の捕虜となる部下の身を案じて命令を拒否、過酷な運命が待つソ連軍への投降を選択したのである。

10年の抑留生活を経てハルトマンは西ドイツへと帰国。ほどなく西ドイツ空軍へと復帰した彼は'57年にジェット機の操縦訓練を受け、'59年から'62年までジェット戦闘機隊の司令官を、

その後幕僚司令部の戦術専門家として'70年まで後進の指導にあたった。

未だに破られぬ撃墜王は祖国の再統一を見届け、1993年9月20日にこの世を去った。彼はシュツツガルド近郊、ヴァイル・イン・シェンブッフにて、妻ウルスラと共に眠っている。

■Bf109K-4

メッサーシュミット社がBf109シリーズの最後のバージョンとなるK型開発に着手したのは1943年初頭である。G型に搭載されたダイムラーベンツDB605Aの高空性能改善型となるDB605AS、DB605D、および2段過給機を備えたDB605Lエンジンの開発に目途が立ち、これらを装備する性能向上型の設計が進められたのである。K型は従来とは形の異なる抵抗の少ないカウリング形状が設計され、完全引き込み式の尾輪と主車輪カバーを装備し全体の抵抗減少に努めたデザインとなった。原型機は43年9月末にヴィナーノイシュタット社で完成した。これはG-6から改造されたものでエンジンはまだDB605Aであり、尾翼も背の低い旧型で尾輪も固定式のままであった。

K型最初の量産型K-4はメッサーシュミット社レーゲンスブルグ工場で44年8月下旬から作られ、翌年4月迄に計1500機程度が完成したといわれる。

Bf109K-4はDB605Dエンジンを搭載し、武装はプロペラ同軸のモーターカノンに30ミリMK108機関砲、機首上面に13ミリMG131機関砲を搭載。無線機は機上通話用としてFuG16ZY、敵味方識別用にFuG25aを装備した。

機体外見上の識別点としては、胴体内の装備品配置の変更によって左側面点検用ハッチが1区画前方へ移動。配管の短縮によりルーブアンテナの位置が後ろに下げられ、燃料とMW50タンクの注入口が前に移された。またG型に比べ重量が増加したため主車輪は660×190と大型になり、これを収めるため翼上面に巨大なバルジが装着された。延長された尾輪は胴体内に完全に格納され脚カバーが追加となった。しかし実施部隊では作動不良を理由に固定するケースが多く、主車輪の補助カバーも同様の理由で取り外す機体が殆どであったという。

Bf109 KシリーズはK-4以外にもK-6などのサブタイプが計画されたが、量産されたのはK-4のみであった。Bf109が傑作戦闘機と言われるのも1935年の誕生からドイツ敗戦までの10年に渡り、ここまで進化しつつ常に第一線で戦い続けた故の賞賛である。

■Bf 109 K-4 諸元

全幅:	9,924m
全長:	9,020m
エンジン:	ダイムラーベンツDB 605 D
	離昇出力 1800ps//2800rpm
	緊急時最大出力 2000ps
最大速度:	670km/h (高度9000m)
武装:	(機首上部) MG131 13mm機関銃×2
	(プロペラ同軸) MK 108
	30mm機関砲×1

作る前にお読みください

- この製品は組み立てモデルです。あらかじめ本説明書の全ての行程に目を通し、組立説明書の行程ごとにイラストを参考にして、部品の接着位置を事前に確認しながら組み立て作業を進めてください。
- 本製品には接着剤・塗料は付属していません。プラスチックモデル専用の接着剤と塗料を別途お買い求めください。
- 組み立てには模型用ニッパー、カッターナイフの他、ピンセット、ピンバイス(ドリル刃0.6mm, 0.8mm, および1.2mm)をご用意ください。小さなパーツの取り付けはピンセットを使い慎重に作業してください。
- 各部の塗装はGSIクレオス社製Mr.ホビーカラーの番号を□内の数字で、続けて色名を表示しています。水性ホビーカラーやタミヤカラーを使用する場合は、巻末のカラー対応表を参照ください。

This is an unassembled model kit. Read carefully and fully understand the instructions before commencing assembly. Check the glue position before gluing parts with the illustration.

Glue and paint are not included in kit.

Also need side cutters, modeling knife, tweezers, and pin vise with 0.6mm, 0.8mm & 1.2mm bits. Please use tweezers for the installation of small parts and glue it carefully.

Boxed numbers in illustration refer to "Mr.color" paint color numbers. Also check the color referens on the last page.



注意

■組み立てる前に必ずお読みください。

1. 本製品は玩具ではありません。対象年齢15歳以上の組み立てモデルです。作る前にこの組立説明書をよくお読みください。
2. 部品を取り出した後のビニール袋は、子供が頭から被ったり飲み込むと窒息の恐れがあります。開封後は破り捨ててください。
3. 部品はきれいに切り取り、切り取った後の不要部分や切り取りくずは「プラスチックごみ」として、お住まいの地域のルールに従ってゴミとして処分してください。
4. 尖っている部品がありますので使用目的以外には絶対に使わないでください。小さいお子様の手の届く所に放置しないでください。
5. 特に小さいお子様のいる家庭では部品や部品切り取り後の不要部分、ビニール袋等を誤って飲み込まない様に注意してください。小さなお子さまが側にいる、もしくは出入りする環境での作業や放置はおやめください。
6. 部品組み立ての際、ニッパー・ナイフ・ヤスリ等を不用意に取り扱うと刃先で怪我をします恐れがありますので注意してください。
7. 接着剤、塗料を使用する場合は、下記に注意してください。
 - 中毒の恐れがあるので閉めきった室内では使用しない。
 - 引火の恐れがあるので火の近くで使用しない。
 - 接着剤・塗料は目や口に入れない。誤って入れたときはすぐに大量の水で洗い流し医師に相談すること。
8. 工具・接着剤・塗料等を使用する前には、それぞれの説明書に記載された注意事項をよく読み、正しく使用してください。



CAUTION

MAKE SURE TO READ INSTRUCTIONS LISTED RIGHT BEFORE ASSEMBLING.

- THIS IS NOT A TOY! THIS KIT IS SUITABLE FOR AGE 10 TO ADULT. ADULT SUPERVISOR SHOULD ALSO READ INSTRUCTIONS WHEN ASSEMBLED BY CHILDREN AGED 14 OR YOUNGER.
1. THIS IS AN UNASSEMBL. KIT. READ THE INSTRUCTIONS BEFORE ASSEMBL.
 2. TEAR UP AND THROW AWAY THE PLASTIC BAGS CONTAINING KIT PARTS AS CHILDREN MAY SUFFOCATE BY SWALLOWING OR WEARING OVER HEAD.
 3. CUT THE PARTS OFF PROPERLY AND THROW WASTE PARTS INTO DUSTBOX AT ONCE.
 4. DO NOT PLAY WITH THE PARTS FOR ANY OTHER PURPOSE, AS SOME PARTS MAY BE TOO SHARP. MORE CAUTION AND CARE NEEDED FOR FAMILIES WITH INFANTS.
 5. KEEP ALL PARTS OUT OF REACH OF SMALL CHILDREN. CHILDREN MUST NOT BE ALLOWED TO PUT ANY PARTS IN THEIR MOUTHS, OR PULL PLASTIC BAGS OVER THEIR HEADS.
 6. WHEN ASSEMBLING THE KIT, TOOLS INCLUDING KNIVES ARE USED. EXTRA CARE SHOULD BE TAKEN TO AVOID PERSONAL INJURY.
 7. BE CAUTIONS AS FOLLOWS WHEN USING ADHESIVES AND/OR PAINTS:
 - DO NOT USE IN CLOSED ROOM TO AVOID POISONING/TOXIC. DO NOT USE NEAR FIRE TO AVOID FLAMMABILITY. MISTAKENLY PUT INTO, WASH OUT PROMPTLY WITH FULL WATER AND CONSULT A DOCTOR.
 8. READ AND FOLLOW THE INSTRUCTION SUPPLIED WITH TOOLING, GLUE & COLORS, IF USED.



接着します
Glue
Kleben
Coller



穴を開けます
Make a hole
Loch bohren
Fare un trou



接着しません
Don't glue
Nicht kleben
Ne pas coller



切り取ります
Remove
Entfernen
Enlever

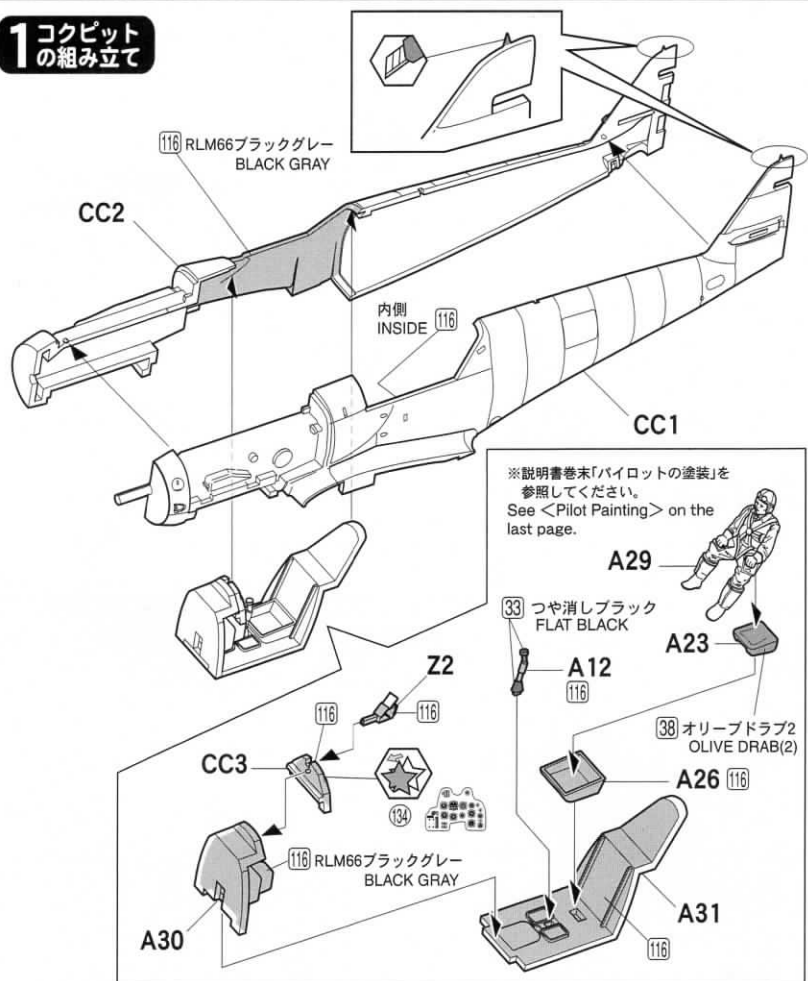


○数字で指示した水転写デカールを貼ります
Number of decal to soak and apply
Abziehbild in Wasser einweichen und anbringen
Mouillier et appliquer les décalcomanies

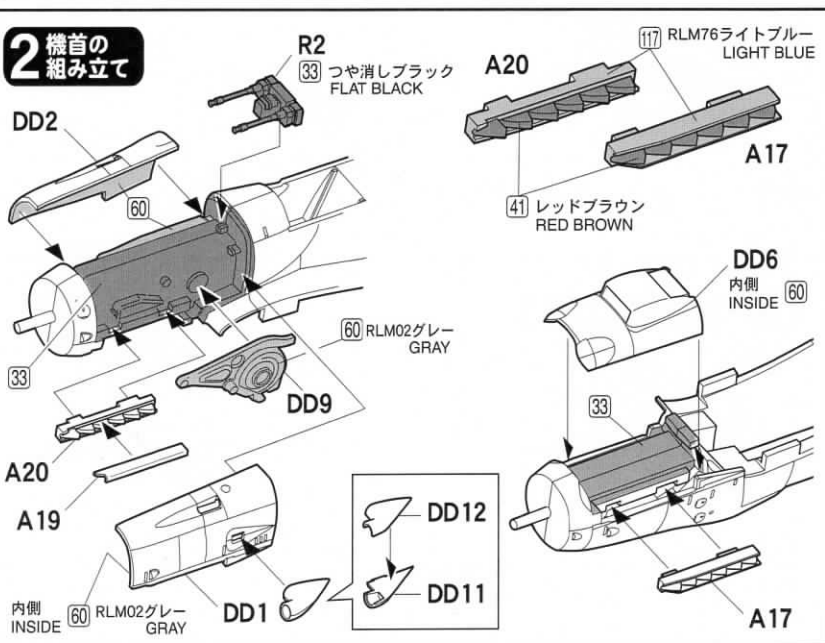


どちらか選びます
Optional
Wahlweise
Facultatif

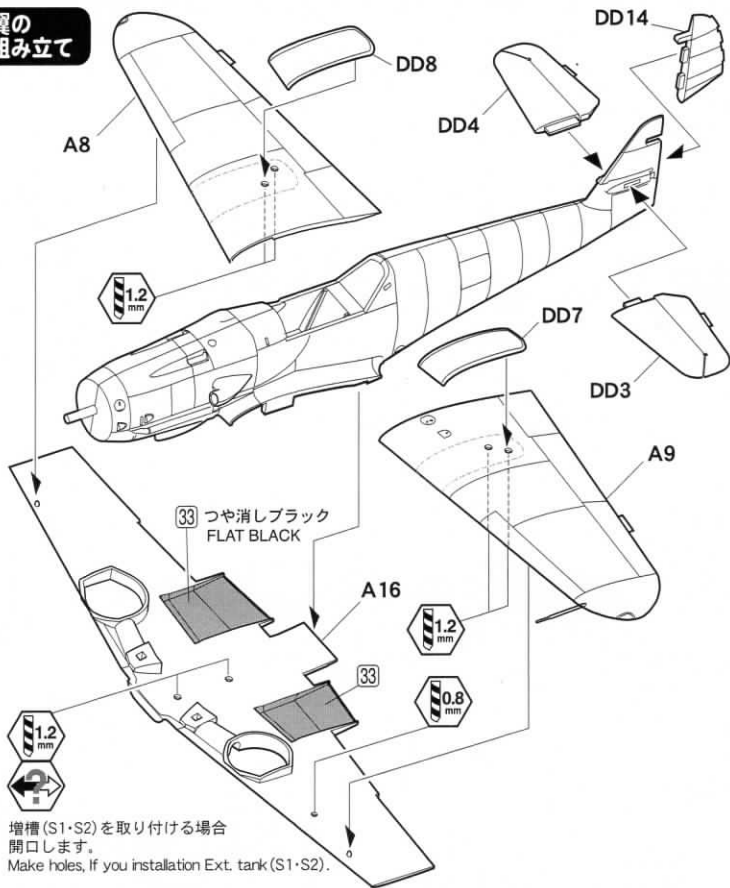
1 コクピットの組み立て



2 機首の組み立て

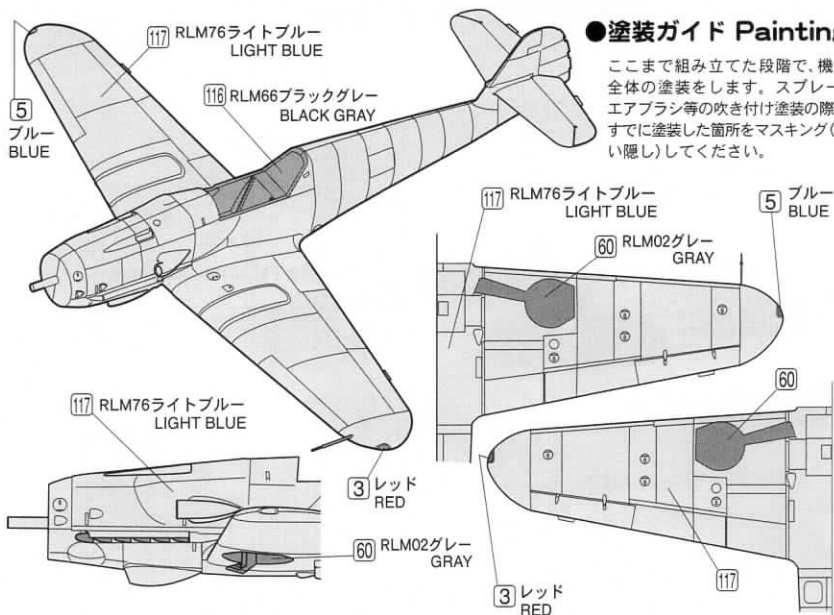


3 翼の組み立て

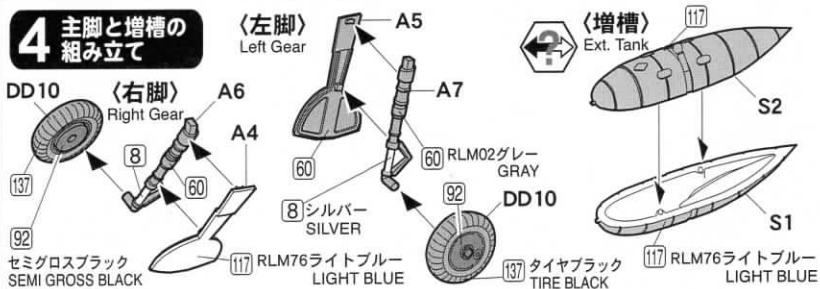


● 塗装ガイド Painting

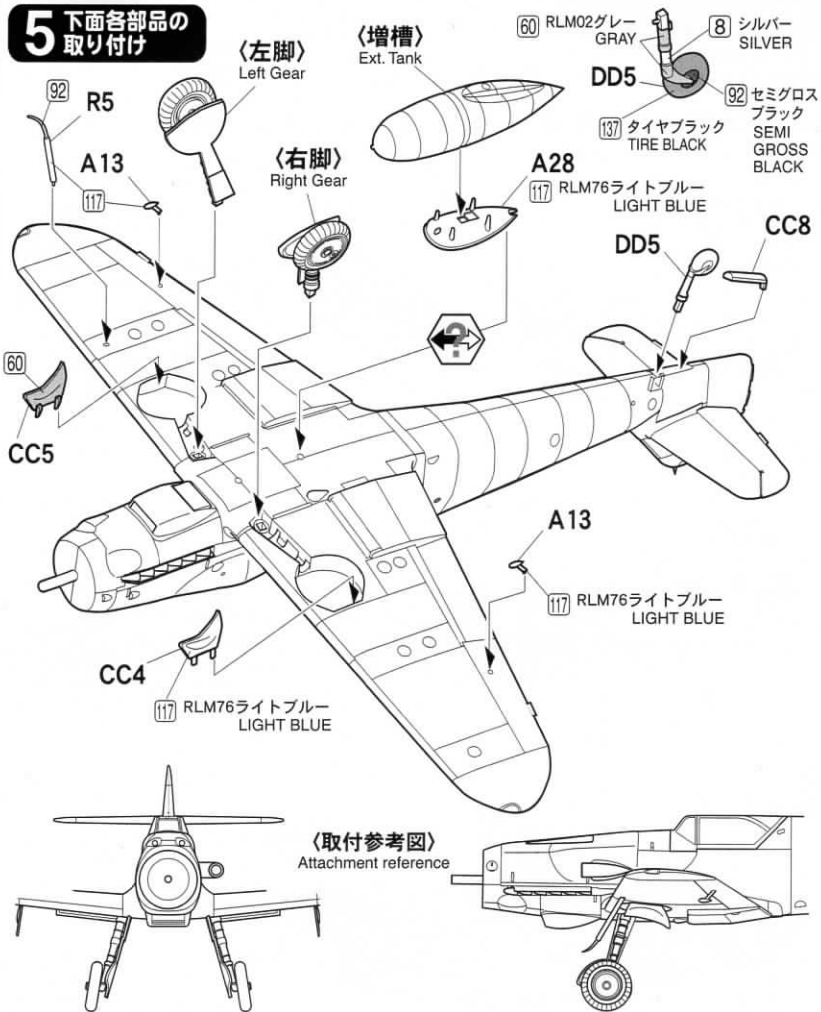
ここまで組み立てた段階で、機体全体の塗装をします。スプレー・エアブラシ等の吹き付け塗装の際は、すでに塗装した箇所をマスキング(覆い隠し)してください。



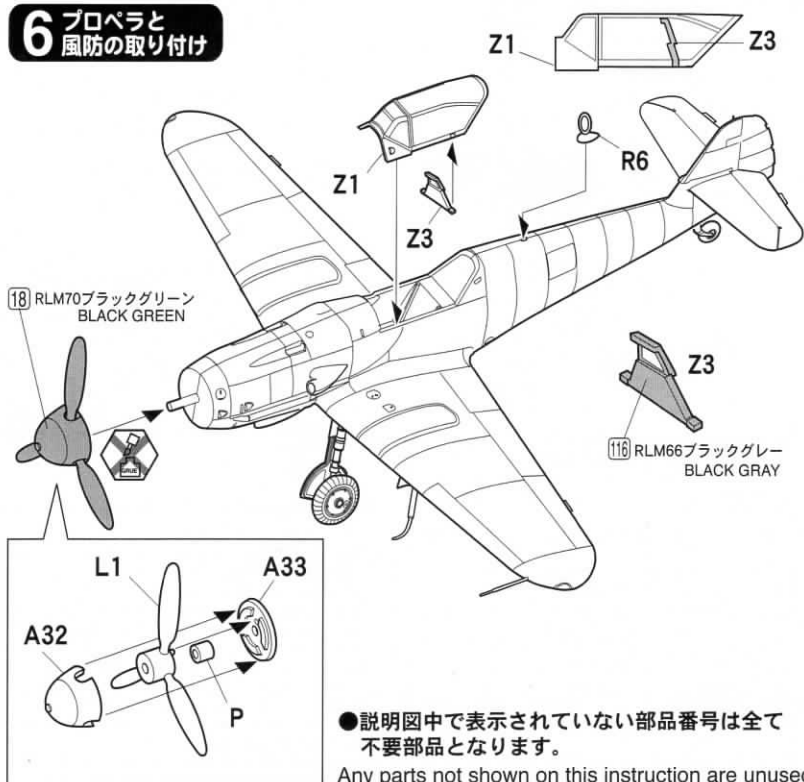
4 主脚と増槽の組み立て



5 下面各部品の取り付け



6 プロペラと風防の取り付け



塗装とマーキング

Painting & Marking

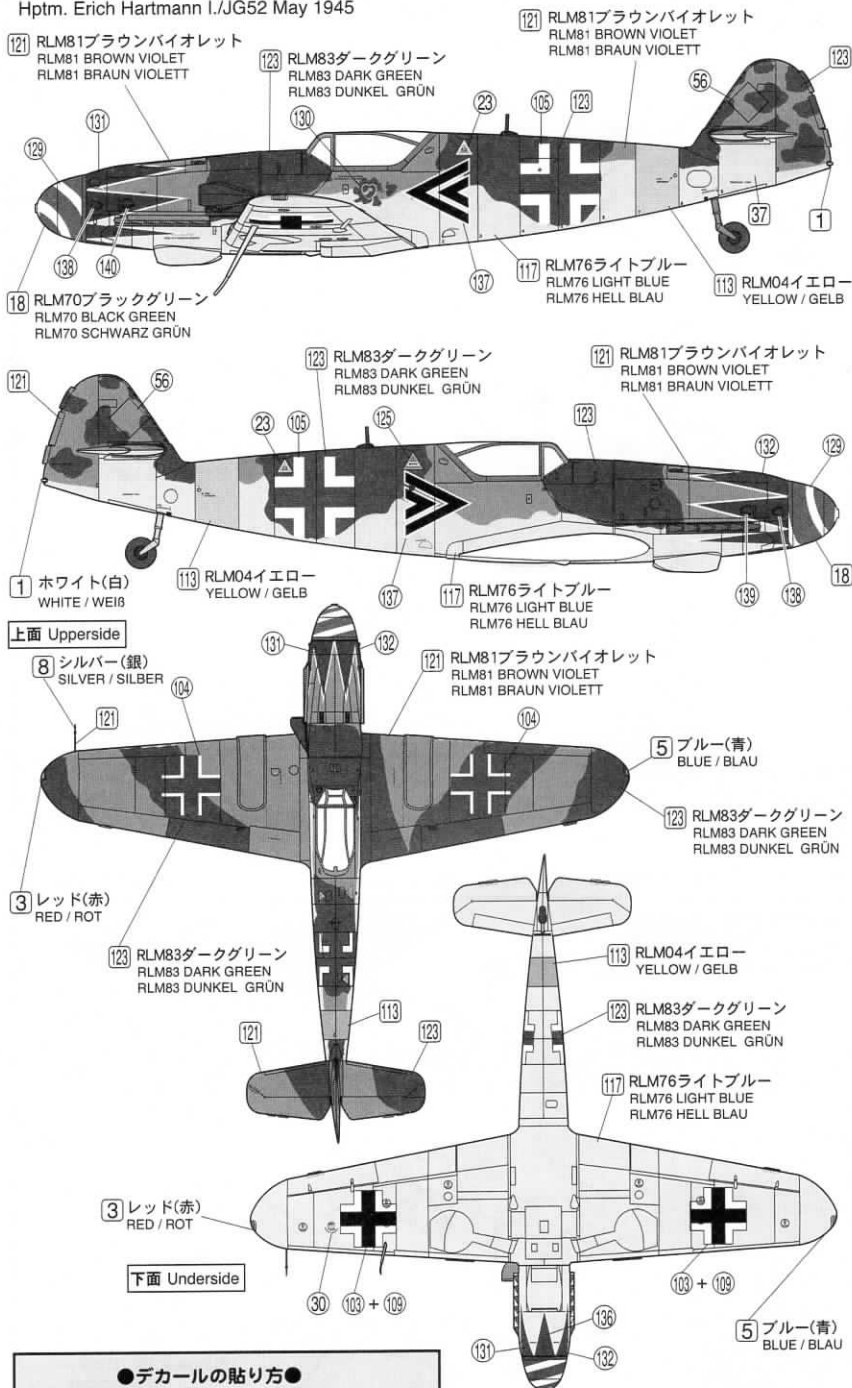
Bemalung und Markierungen

●各部の塗装はGSIクレオスMr. ホビーカラーの番号を 内の数字で、続けて色名を指示しています。○で囲まれた数字は付属デカール(水転写シール)の番号です。

Boxed numbers refer to GSI Creos "Mr. Color" paint color numbers. Circle numbers refer to decal numbers.

第52戦闘航空団 第1飛行隊長 エーリッヒ・ハルトマン大尉 1945年5月8日

Hptm. Erich Hartmann I./JG52 May 1945



121 RLM81ブラウンバイオレット
RLM81 BROWN VIOLET
RLM81 BRAUN VIOLETT

123 RLM83ダークグリーン
RLM83 DARK GREEN
RLM83 DUNKEL GRÜN

121 RLM81ブラウンバイオレット
RLM81 BROWN VIOLET
RLM81 BRAUN VIOLETT

18 RLM70ブラックグリーン
RLM70 BLACK GREEN
RLM70 SCHWARZ GRÜN

117 RLM76ライトブルー
RLM76 LIGHT BLUE
RLM76 HELL BLAU

113 RLM04イエロー
YELLOW / GELB

1 ホワイト(白)
WHITE / WEISS

113 RLM04イエロー
YELLOW / GELB

117 RLM76ライトブルー
RLM76 LIGHT BLUE
RLM76 HELL BLAU

上面 Upperside

8 シルバー(銀)
SILVER / SILBER

3 レッド(赤)
RED / ROT

123 RLM83ダークグリーン
RLM83 DARK GREEN
RLM83 DUNKEL GRÜN

121 RLM81ブラウンバイオレット
RLM81 BROWN VIOLET
RLM81 BRAUN VIOLETT

5 ブルー(青)
BLUE / BLAU

123 RLM83ダークグリーン
RLM83 DARK GREEN
RLM83 DUNKEL GRÜN

3 レッド(赤)
RED / ROT

下面 Underside

113 RLM04イエロー
YELLOW / GELB

123 RLM83ダークグリーン
RLM83 DARK GREEN
RLM83 DUNKEL GRÜN

117 RLM76ライトブルー
RLM76 LIGHT BLUE
RLM76 HELL BLAU

5 ブルー(青)
BLUE / BLAU

●デカールの貼り方●

1. 1回の作業ごとに必要なマークのみを台紙とともにハサミで切り抜きます。
2. 切り出したマークを10秒から20秒程度ぬるま湯に浸してから引き上げます。
3. モデルの貼りたい位置にマークを台紙ごと移動し、マークをずらしながらモデルに移します。
4. 濡らした指などでずらしながら正しい位置に動かします。
5. 位置が決まったら柔らかい布や綿棒などを使用し、中心部から気泡と水分を押し出すようにマークを固定します。(力を入れすぎるとマーク全体が移動するので注意)
6. 曲面や表面の彫刻部にマークを密着させたいときは、GSIクレオス社製Mr.マークソフターを使用し、綿棒などで慎重に作業してください。貼ったマークは乾いて固着するまで触れないようにします。
(マークソフターの使用方法は製品の取扱説明を参照してください)

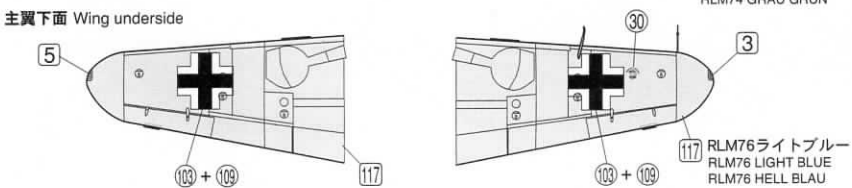
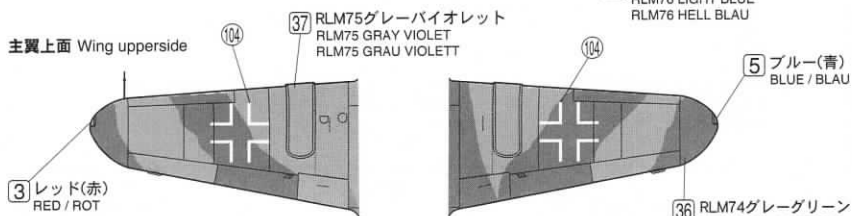
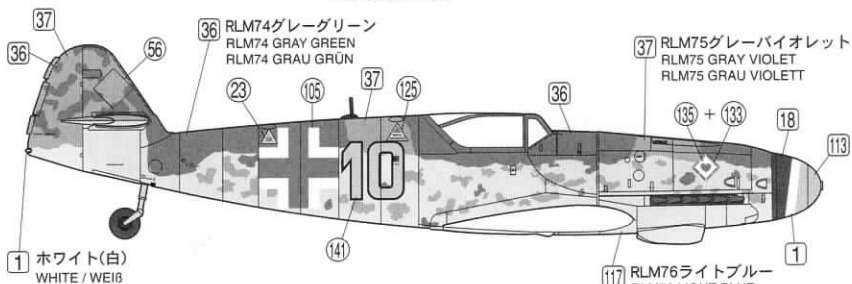
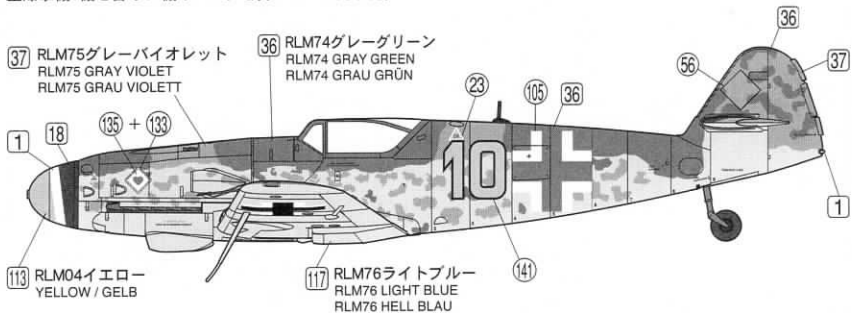
※説明書で表記の無いデカールは使用しません。
Decals not shown are unused.

Decal Application

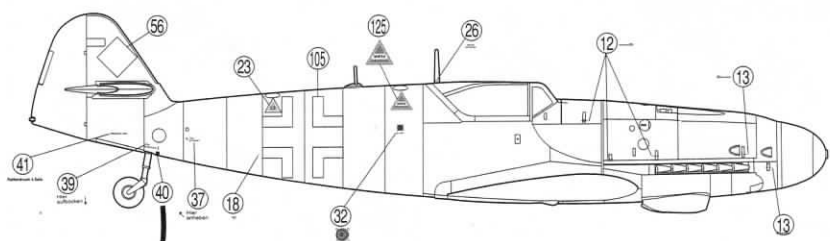
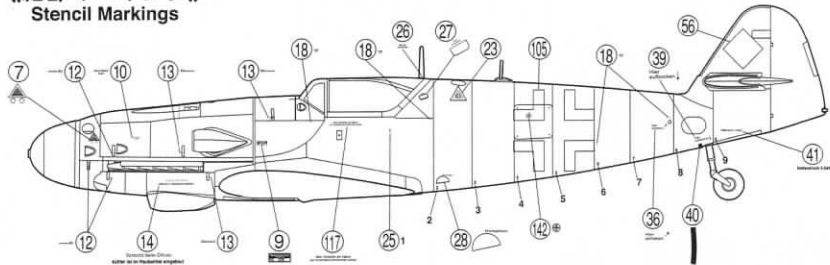
1. Cut off each mark from the sheet.
2. Dip the mark into lukewarm water for about 15 seconds.
3. Place the mark in position, and slide it off the base paper and onto the model.
4. Move decal into position by wetting decal with finger.
5. To Push out excess water and air bubbles under mark, Press decal gently with the soft cloth or cotton sticks.
6. Use a hot steaming towel or decal softener to mold decal over sculpted or nonflat surface.
7. Do not touch the decal until it has become dry and firmly attached to model.

第77戦闘航空団 第11中隊 中隊長 ハイน์リッヒ・ハックラー少尉 1944年12月
11./JG77 December 1944

1944年12月半ばに西部戦線において発動したアルディンヌ攻勢に呼応し、多数の戦闘機により米英連合軍航空基地攻撃が行われた。作戦名はポーテンブラッテ作戦、この攻撃は挙げた戦果に比べて自軍の損害も大きくドイツ戦闘機戦力の弱体化を早めたといわれる。ハックラー少尉はポーテンブラッテ作戦時には別の機体に搭乗し、対空砲火により戦死。四発重爆撃機9機を含め67機のスコアを持つエースだった。

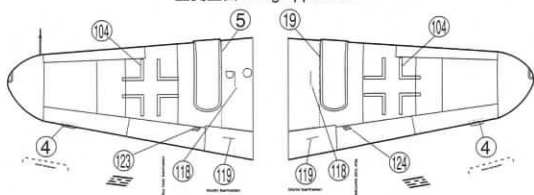


《細部マーキング》
Stencil Markings

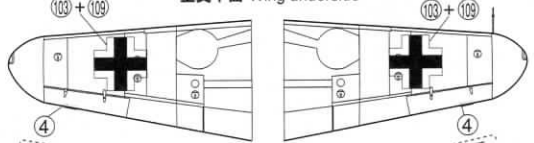


〈翼のマーキング〉 Wing Marking

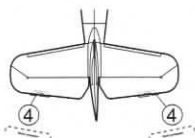
主翼上面 Wing upper side



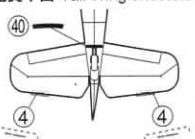
主翼下面 Wing underside



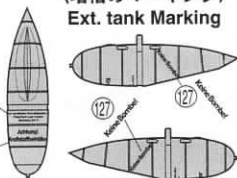
尾翼上面 Tail Wing upper side



尾翼下面 Tail Wing underside

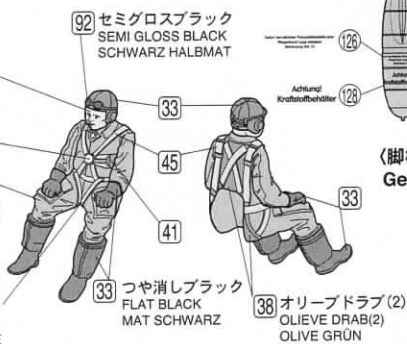


〈増槽のマーキング〉
Ext. tank Marking

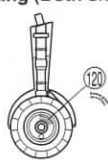


〈パイロットの塗装〉
Pilot Painting

- 51 肌色(フレッシュ)
FLESH
FLEISCHFARBE
- 8 シルバー(銀)
SILVER / SILBER
- 72 ミディアンブルー
INTERMEDIATE BLUE
MITTERNACHTS BLAU
- +
30 フラットベース
FLAT BASE
MATT GRUNDIERUNG
- 45 セールカラー
SAIL COLOR
SEGEL FARBE



〈脚柱のマーキング(左右共)〉
Gears Marking (Both side)



※近似色での表示です **カラーナンバー対応表** Color Correspondence Table

GSiクレオス・Mr.カラー (口数字)	GSiクレオス・水性カラー	タミヤカラー	ENGLISH	DEUTSCH
1 ホワイト(白)	H1 ホワイト(白)	X2 ホワイト	WHITE	WEIß
5 ブルー(青)	H5 ブルー(紺)	X4 ブルー	BLUE	BLAU
3 レッド(赤)	H3 レッド(赤)	X7 レッド	RED	ROT
8 シルバー(銀)	H8 シルバー(銀)	X11 クロームシルバー	SILVER	SILBER
18 RLM70ブラックグリーン	H65 RLMブラックグリーン70	XF27 ブラックグリーン	RLM70 BLACK GREEN	SCHWARZ GRÜN
30 フラットベース	H40 つや消し剤	X21 フラットベース	FLAT BASE	MATT GRUNDIERUNG
33 つや消しブラック	H12 つや消しブラック	XF1 フラットブラック	FLAT BLACK	MATT SCHWARZ
36 RLM74グレーグリーン	H68 RLMダークグレー-74	XF24+XF27	RLM74 GRAY GREEN	RLM74 GRAU GRÜN
37 RLM75グレーバイオレット	H69 RLMグレー-75	XF24+XF51	RLM75 GRAY VIOLET	RLM75 GRAU VIOLETT
38 オリーブドラブ(2)	H78 オリーブドラブ(2)	XF62 オリーブドラブ	OLIVE DRAB	OLIVE GRÜN
41 レッドブラウン	H47 レッドブラウン	XF64 レッドブラウン	RED BROWN	ROT BRAUN
45 セールカラー	H85 セールカラー	XF55 デッキタン	SAIL COLOR	SEGAL FARBE
51 肌色(フレッシュ)	H44 はだ色	XF15 フラットフレッシュ	FLESH	FLEISCHFARBE
60 RLM02グレー	H70 RLMグレー-02	XF22+XF49	RLM02 GRAY	RLM02 GRAU
72 ミディアンブルー	H42 ブルーグレー	XF50 フィールドブルー	INTERMEDIATE BLUE	MITTEL BLAU
92 セミグロスブラック	X18 セミグロスブラック	X18 セミグロスブラック	SEMI GLOSS BLACK	SCHWARZ HALBMATT
113 RLM04イエロー		XF3+XF15	RLM04 YELLOW	RLM04 GELB
116 RLM66ブラックグレー		XF1+XF63	RLM66 BLACK GRAY	RLM66 SCHWARZ GRAU
117 RLM76ライトブルー		XF2+XF23+XF66	RLM76 LIGHT BLUE	RLM76 HELL BLAU
121 RLM81ブラウンバイオレット		XF62 オリーブドラブ	RLM81 BROWN VIOLET	RLM81 BRAUN VIOLETT
123 RLM83ダークグリーン		XF58+XF61	RLM83 DARK GREEN	RLM83 DUNKEL GRÜN
137 タイヤブラック	H77 タイヤブラック	XF1 フラットブラック	TIRE BLACK	REIFEN SCHWARZ

●専用アクセサリパーツ AA-43 1365円
Bf 109 アクセサリーセット2

ステンレス製ピトー管、エッチング製シートベルトや計器板、メッシュ等が精密感を高めます。

破損・紛失による部品請求カード

紛失・破損などにより部品を請求される方は右のカードの必要部品を○で囲み、お名前、御住所、電話番号をはっきりと書き添えたメモといっしょに、記載の代金を現金書留または定額為替にて当社アフターサービス係までお申し込みください。なお、いずれのパーツも本カード1枚につき1キット分に限らせていただきます。価格は消費税、送料込みです。また価格は予告無く変更することがございますのでご了承ください。

FL15 Bf 109 K-4

- A..... ¥800
- CC..... ¥700
- DD..... ¥600
- L..... ¥300
- P..... ¥150
- R..... ¥300
- S..... ¥300
- Z..... ¥300
- 国籍マーク(2枚)・ ¥900
- K-4マーク..... ¥400
- 説明図..... ¥400

Use Only in Japan



(有)ファインモールド

〒441-3301
愛知県豊橋市老津町
字的場53-2
TEL:0532-23-6810
FAX:0532-23-6811

ホームページ

http://www.finemolds.co.jp

©2007 FineMolds MADE IN JAPAN

